

「高城プライド」 ～心と形を整える～

令和4年3月25日（金） NO32 文責 木下 文秋

ありがとうございました

3月25日無事修了式を迎えることができそうです。コロナ禍の中、多くの制限や規模の縮小など形とならないような行事が続きましたが、生徒の皆さん及び保護者の皆様のご協力をいただき何とか今日までたどり着いた感じですが、新2年生と新3年生には多くのことを期待しています。この前1, 2年生だけの集会が行われ生徒会が中心となりあいさつについて話をしてくれました。私は来年は市内で一番の学校を目指そうと生徒に話をしたところです。あいさつ、ボランティア、授業への取組、学校行事、部活動。どれをとっても一生懸命頑張る姿をイメージすることができます。それぞれができることを一生懸命取り組んで、個人の質を高めて欲しいと願います。そうすれば自ずと学校の質も高まるはずですが、保護者の皆様にはコロナのことも当然ですが、修学旅行や体育大会、文化祭、中体連関係などご心配をおかけしました。学校も知恵を絞って何とか策を練りましたが、市教育委員会、保健所の方なども相当な激務であったと推測されます。一日でも早くコロナの収束を願ってやみません。短い春休みに入りますが、健康と安全に留意して有意義な生活を送ってください。間もなく新しい一年生が入学してきます。先輩となる心構えと、思いやりの心を備えて令和4年度を迎えて下さい。保護者の皆様色々のご支援とご協力をありがとうございました。来年度も高城中学校をよろしく願います。